附属札幌中学校「学校だより」

藤　房

北海道教育大学
附属札幌中学校

平成30年12月21日発行

No.10

第Ⅲ期を終え、約３週間の冬季休業へ

本日第Ⅲ期を終え、明日から約３週間の冬季休業に入ります。今日は、私たち教職員にとって、生徒たちの顔をしばし見ることができないことを思い浮かべ、さびしさを感じる日です。しかしながら、長期休業を挟み、生徒たちがぐんと成長した姿を次に見られることを想像すれば、楽しくも思える日でもあります。

さて、日頃の生徒の様子を鑑みますと、各ご家庭において、普段は互いに忙しく、お子様とゆっくり語らうことがなかなかできない、そんな状況もあるのではないでしょうか。この冬休みはどうぞご家族でゆったりとお過ごしいただき、今年一年を振り返って、お子様の成長の足跡を確認するよい機会としていただければ幸いに存じます。

それでは、本日の冬季休業前集会にて、木原副校長から生徒へ向けたお話をご紹介いたします。

小さなことの積み重ねを大切に

副校長　木 原 英 俊

長かった第Ⅱ期・第Ⅲ期も今日で終わります。８月の授業開始集会の時にもお話ししましたが、この時期は大きな行事への取組を通して様々な人と関わりながら、皆さんが大きく成長できるチャンスです。その一方で、自分のことで精一杯になってしまい、相手への「思いやり」の気持ちが薄れがちになってしまうこともあります。昔から日本では「情けは人のためならず」という言葉があります。そんな時こそ、「思いやり」の気持ちは回り回って結局は自分自身に返ってくるという、この言葉の意味を考えて、日々の生活に向き合ってほしいとお話ししました。

それからわずか２週間後、９月６日には、北海道はこれまで経験したことがない未曾有の震災被害を受けました。復興は少しずつ進んでいますが、今でもその爪痕は全道各地に残っています。

この震災の経験は、私自身にも「感謝」や「思いやり」「気付きの大切さ」について考える機会を与えてくれました。それは、水も電気も使えない状況になって気が付く、当たり前だと思っていたことへの感謝。全国各地から北海道に寄せられた様々な支援や、思いやりに溢れたメッセージに

対する感謝。真っ暗闇の中だからこそ「星空って、こんなにきれいだったんだ」ということに気付いたときの感動。４日間の臨時休校を終えて、皆さんと体育館で再会できた時、様々なことへの感謝の気持ちと共に、皆さんの姿から、たくさんの元気をもらいました。

そんな状況の中で実施された藤華祭は、時間的にも気持ちの上でも大変な状況だったと思います。ですが、困難な状況だったからこそ、それを乗り越えるために、皆さんはより互いを思いやる気持ちをもって取り組んでくれたのだと思います。３年生は、最上級生として各プロジェクトを牽引し、全校に大きな感動をもたらしてくれました。２年生は、昨年の経験を生かし中堅学年として全校生徒をつなぎ、支えてくれました。１年生は、初めての取組の中で多くのことを学ぼうとする姿勢を見せてくれました。ふじのめ学級の皆さんは、学級が一丸となって素晴らしいステージ発表を創りあげてくれました。全校生徒が、仲間の力を信じ、助け合いながら自分たちの力で創り上げていく姿に、私は心を動かされました。それと同時に、常に皆さんを支え、励ましてくださった保護者の皆様や、皆さんを信じ、皆さんと共にこの状況に真剣に向かい合ってくれた先生方に感謝しています。

また、11 月の合唱祭での皆さんの姿も忘れることはできません。それぞれの学級が、様々な葛藤を乗り越えて創りあげた合唱は、まさしく「形には残らない芸術」でした。そして、その場を共有した、全ての人の心の中にいつまでも残るものでした。ありがとうございました。

行事を中心にお話ししましたが、毎日の授業や諸活動への取組といった日常生活の中に、本当の意味で、皆さんの成長があります。小さなことを一つ一つ積み重ねていなければ、いざという時の行動や成果にはつながっていきません。スポーツの世界ではよく「勝負のかかった試合の中には、その選手の生活が全てでる。だからこそ、日常の生活の全てに勝負がある。」と言います。様々な行事への取組の中に皆さんの日々の生活が表れます。だからこそ、毎日の生活がとても大切です。第Ⅱ期・第Ⅲ期の皆さんの姿から、そんなことを改めて感じています。

さて、明日から約３週間の冬休みが始まります。まずは、少しでも自分自身を休めて、第Ⅳ期に向けてリフレッシュしてほしいと思います。また、年末・年始を挟むこの時期は、明確な意志をもって過ごすことが大切です。特に、３年生は自分の目標に向かって迷わずに進んでほしいと思います。それが出来れば、冬休み中の生活そのものが、自分にとって大きな財産になるはずです。１・２年生は、これまでの自分自身の成長を振り返って、４月からの「なりたい自分の姿」をしっかりとイメージしてください。そのために何が出来るか、何をしなければならないかを考えて生活してほしいと思います。

最後になりますが、冬休み中は家族の中の自分の役割を、小さなことでも構わないので毎日一つ一つ積み重ねてください。それが家族への感謝の気持ちを伝えることになるはずです。ぜひ、充実した冬休みを過ごしてください。

▷第３学年　総合的な学習の時間
「リレイト」交流会より

教育活動に関するアンケートにご協力いただきありがとうございました

過日、生徒及び保護者の皆様に対し、「教育活動に関するアンケート」のご記入をお願いしましたところ、快く回答にご協力いただき、誠にありがとうございました。本校の教育に対し、幅広くご意見をいただいたことに感謝申し上げます。アンケートの集計結果、およびアンケートに書かれましたご意見･ご要望を一部紹介いたします。

≪評価できるポイント≫

・附属中に通わせてよかった（通ってよかった）と思う。
・学習面での努力や成果が適切に評価されている。
・体験的・活動的な学習活動が多く、学びがいがある。
・授業は子どもに意欲をもたせ、わかりやすく工夫されている。
・異学年との交流や社会人との交流を企画することは子どもの成長にとってよいと思う。
・社会のルールや学校のきまりを守っている。
・行事は子どもたちが生き生きと活動するように工夫されている。
・子どもたちのよさを認めて褒めたり、間違った行動に対してはしかったり、きちんと指導している。

≪改善を要するポイントおよびご要望≫

・教育課程の更なる充実（日々のスケジュールの慌ただしさ）
・個に応じた学習支援
・学習や進路に関する情報提供の充実
・荷物の重さへの対応
・マナー向上への更なる取組
・部活動の充実
・体育的行事の充実
・小学校との一貫性のある教育について

今年度も、本校の教育活動に対し、ご賛同の意を表していただいたり、感謝や激励の言葉を数多くいただいたりし、本当にありがとうございました。特に、多数の生徒及び保護者の皆様から、「附属中に通わせてよかった（通ってよかった）と思う。」と評価してくださいましたことは、本校教職員にとって、とてもうれしいことであり、大きな励みとなりました。これにつきましては、保護者や地域の皆様のお力添えがあってこそであるとも感じております。本校が脈々と大切にし続けている「共創の学校の理念」を、これからも保護者の皆様と共有し、お子様の成長に向け、手を携えていきたいと考えております。改めまして、ご理解とご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

一方で、教育活動の更なる充実に際し、上記のようなご意見もいただきました。例えば、学習活動に関わりましては、個に応じた適切な支援を望まれるご意見が何件かございました。私共も日頃より、授業中においては、生徒一人一人に応じた指導や支援を心掛けているつもりではございますが、より丁寧に行っていくことが必要だと考えております。また、授業外における個別の支援についても各学年、各教科の状況に応じて取り組んでおりますが、一層の充実を図ることを検討する必要があると感じております。もし不十分な点がございましたら、学級担任や教科担任にお伝えいただければ幸いです。

また、荷物に関するご意見も多数頂戴いたしました。今年度より、一部資料や教具等を、学校で保管するという対応をしておりますが、生徒･保護者の皆様のご意見を今後もいただきながら、健康や安全面等を配慮し、検討をして参ります。

このほかにも、改善に向けてのご意見をいただきました。検討を重ねていかねばならないことなどもあり、すぐにご要望にお応えすることは難しいものもありますが、頂戴したご意見に対し、真摯に向き合い、よりよい教育活動の推進に臨んで参ります。今後とも、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

1月の行事予定

日（曜日）	行事等の予定	最終下校バス時刻（予定）
～14 日（月）	冬季休業日	
15（火）	第Ⅳ期授業開始集会、 3 年期末テスト①（国・数・社・理）	【3 年】麻 16:30、栄 16:46（路線） 【1･2 年】麻 16:50、栄 16:50
16（水）	3 年期末テスト②（英・音・美・保体・技家）、 入学手続き説明会	16:50
17（木）	3 年期末テスト一括返却、 PTA 役員選考委員会	16:50
18（金）		16:50
19（土）	※部活動可	
20（日）	※部活動可	
21（月）	教員採用直前実習（～1/25）	16:50
22（火）	PTA 役員会	16:50
23（水）	研究日	16:05
24（木）		16:50
25（金）	委員会・専門局会、教員採用直前実習終了	16:50
26（土）	実用英語技能検定 ※部活動可	
27（日）	※部活動不可	
28（月）	1・2 年教育相談①	【1･2 年】麻 14:10、栄 14:10 【3 年】麻 16:50、栄 16:46（路線）
29（火）	1・2 年教育相談②	【1･2 年】麻 14:10、栄 14:10 【3 年】麻 16:50、栄 16:46（路線）
30（水）	1・2 年教育相談③、研究日	【1･2 年】麻 14:10、栄 14:10 【3 年】麻 16:50、栄 16:46（路線）
31（木）	1・2 年教育相談④、 1・2 年期末テスト範囲発表	【1･2 年】麻 14:10、栄 14:10 【3 年】麻 16:50、栄 16:46（路線）

なお、12 月 29 日～1月6日は、学校を閉鎖しております。ご了承ください。(附属中学校職員室　778-0481)

さて、9 月には北海道胆振東部地震が起こり、それ以降余震が続く中、不安を感じることもありましたが、生徒たちは、藤華祭や合唱祭という大きな行事において、また、日々の学習活動において、いきいきと活躍していました。新しい年も、そのような姿を見ることができるよう、私共も努力を重ねて参りたいと思います。

最後になりましたが、保護者の皆様におかれましては、本年も温かく力強いご支援をいただき、誠にありがとうございました。来る年の皆様のご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。